

## STAT 03-03 (解析)

### 「PET スクリーニング」による癌死亡率低下の検証

#### 研究グループ：

主任研究者： 浜松光医学財団 浜松 PET 検診センター 西澤 貞彦  
副主任研究者： 浜松ホトニクス 中央研究所 岡田 裕之  
統計解析責任者： 京都大学医学部附属病院 探索医療検証部 手良向 聡

研究事務局： 浜松光医学財団 浜松 PET 検診センター

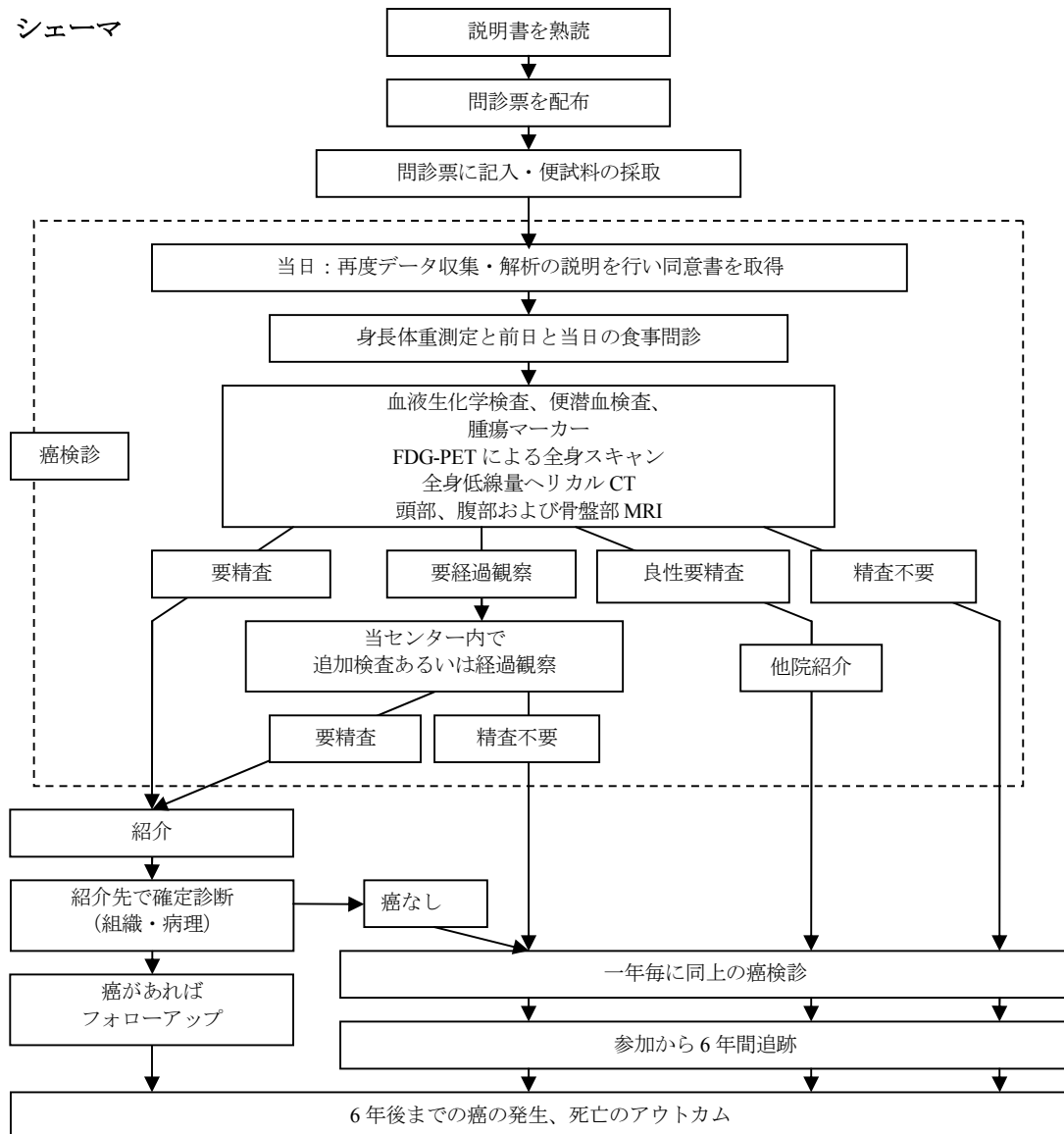
登録開始日： 2003年8月

登録終了日： 2004年7月

追跡終了日： 2010年7月 (予定)

#### ■ 研究概要

##### シエーマ



研究デザイン： 単施設前向きコホート研究  
エンドポイント： 総死亡、癌による死亡、癌の発生

## 研究目的

浜松 PET 検診センターによる検診事業として、まずこのサービスを浜松ホトニクス(株)が従業員およびその家族に提供する。この新しい PET 技術を用いた癌検診についてアウトカムを調査し、その有用性を癌による死亡率を指標として検証する。

## 対象症例

- a. 浜松ホトニクス(株)の従業員およびその家族で、ホトニクスグループ健康保健組合の組合員及び被組合員である者。
- b. 登録時の年齢が 35 歳以上である者。
- c. 文書により本人の同意が得られている者。

## 新しい PET 技術を用いた癌検診 (PET スクリーニング)

問診票、身体測定、検査直前、追加問診、低線量ヘリカル CT 検査、MRI 検査、血液生化学検査や腫瘍マーカー検査等のための採血、全身 PET スキャンを行う。

検査で異常が発見された場合はしかるべき医療機関への受診を勧める。

その後毎年同様の検診を行い、6 年間追跡を行う。

## エンドポイント

総死亡、癌による死亡、癌の発生

## 予定症例数、登録期間、追跡期間

予定症例数： 2000 例

登録期間： 2003 年 8 月～2004 年 7 月

追跡期間： 最終登録終了後 6 年